

花の子

令和8年2月27日
さくらの学び舎
世田谷区立桜丘小学校
校長 東城良尚
世田谷区桜丘1-19-17
Tel 03(3429)1375
dai006@setagaya.ed.jp

～子どもの居場所がある楽しい学校 桜丘小ウェルビーイングに向けて～

「引き継ぐ」

副校長 猪岡 仁

小さな蕾を大きく膨らませた沈丁花。甘く優雅で爽やかな香りが、街を包んでくれる日が待ち遠しいものです。

先日学校公開・作品展示期間には、ご多用の中、寒い中お越しいただきありがとうございました。各フロアに飾られた多くの作品は、すてきな校舎と相まって学校全体がさながら美術館のようでした。クラスごとに鑑賞の時間をもちました。1年生の鑑賞に同行し後ろから耳を澄ましていると、高学年の作品を見て「すげー！おれらもこういうの作れるようになるのかな……」と聞こえてきました。上級生の一生懸命な姿を感じ取り、その姿に憧れることは、学校全体がプラスの方向に向かう大きな力となります。一人一人がその子なりに課題に向き合い一生懸命に制作に取り組む大切さが、下級生へ引き継がれていると感じました。作品の制作過程では、図工の金槌・のこぎり・彫刻刀の学習、家庭科の裁縫の学習で、花の子ボランティアで多くの保護者の皆様に協力をいただきました。多くの方の協力に支えられ作品を展示することができました。



本校では「あいさつ宣言」として挨拶の呼びかけを全校朝会でを行っています。1年間かけて全学年が行いますが、4月の6年生から始まり2月の5年生で今年度の「あいさつ宣言」が終わりました。1年間至るところで活躍した学校の顔としてのバトンが確実に5年生に引き継がれていっています。職員室には、特別教室や倉庫の鍵があり各クラスの担当児童が取りに来ます。「失礼します。〇年〇組〇〇です。体育倉庫の鍵を取りに来ました。」と言って職員室に入って来ます。5年生の「あいさつ宣言」以降それがぐっと良くなりました。子どもたち同士の呼びかけで大きな成長がありました。

さて先日、映画「ズートピア2」を見ました。子どもたちの間でも話題になっていたのも、お子さんと共に見られた方も多いのではないでしょうか。ストーリーからの学びと共に、キャラクターの豊かな表情を作り出す目がとても印象的でした。調べてみると……



黒目の周りの白目が外に露出しているのは、ほぼ人間だけなのだそうです。草食のウサギも肉食傾向のキツネも爬虫類の蛇なども人間以外の動物のほとんどは、黒目の周りの白目がまぶたに隠されて外に露出しない構造になっています。白目が見えると瞳の動きがはっきりと見え心理状態や行動意図が露見し、攻撃されたり獲物に逃げられたりする危険が高まります。一方人間は白目があることで、視線だけで物事を伝えることができたり、豊かな表情を作ったりすることができます。これは、人間が集団で社会生活を営むために進化したと考えられているようです。人間の特徴である白目は、キャラクターを擬人化させるのに不可欠なようです。本校で学習・生活各5項目ずつ定めている「花の子スタンダード」の第1項目として「目を見てあいさつする」があります。目を見て挨拶をする子どもたちの挨拶はとても気持ちが良いものです。人間の特徴である目を生かした気持ちのよい挨拶を引き続き呼び掛けていきます。私たち大人が、目を見て挨拶することはもちろんのこと、目を見て話を聞き、姿で示して引き継いでいきたいものです。

最後になりますが、この1年間保護者、PTA役員、地域の皆様には、本校の教育活動にご理解とご協力をいただきましたことに、心より感謝申し上げます。修了式まで登校日はあと16日。卒業式まで17日。「子どもの居場所がある楽しい学校 桜丘小ウェルビーイングの実現に向けて」、今後ともご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

3月の行事予定

下校時刻等を生活時程表で確認される場合は桜丘小学校基本ガイドをご覧ください。

日	曜	時程	朝会等	主な行事予定 ()は学年	学年ごとの行事						学年ごとの時数									
					1年	2年	3年	4年	5年	6年	1年	2年	3年	4年	5年	6年				
1	日																			
2	月		全校朝会	クラブ スポチャレ (5・6) ②				クラブ	クラブ スポチャレ	クラブ スポチャレ		5	5	5	6	6	6			
3	火		モジュール	スポチャレ (1・2) ③	スポチャレ	スポチャレ						5	5	6	6	6	6			
4	水		モジュール									4	4	4	4	4	4			
5	木		モジュール	スポチャレ (3・4) ③			スポチャレ	スポチャレ				5	6	6	6	6	6			
6	金		児童集会	6年生を送る会	6年生を送る会						5	5	5	6	6	6				
7	土																			
8	日																			
9	月		学年朝会	委員会 スポチャレ (5・6) ③					委員会 スポチャレ	委員会 スポチャレ		5	5	5	5	6	6			
10	火		モジュール	えほんの会パネルシアター (6)						パネル シアター		5	5	6	6	6	6			
11	水		モジュール									4	4	4	4	4	4			
12	木		モジュール									5	6	6	6	6	6			
13	金		安全指導	じゅんかん環境・食育授業 (6) 保護者会 (2・3・4) 【15:00】		保護者会	保護者会	保護者会		食育授業		5	5	5	5	6	6			
14	土																			
15	日																			
16	月		全校朝会	保護者会 (1・5・6) 【15:00】	保護者会				保護者会	保護者会		5	5	5	5	5	5			
17	火		モジュール									5	5	6	6	6	6			
18	水		モジュール									4	4	4	4	4	4			
19	木		モジュール	花の子交流活動								5	6	6	6	6	6			
20	金			祝日 春分の日																
21	土																			
22	日																			
23	月	短	8:30~1時間目	給食終 卒業式予行練習 (5・6)					卒業式 予行	卒業式 予行		4	4	4	4	6	6			
24	火	短	8:30~1時間目	修了式・離任式 最終下校【12:15】	修了式・離任式						4	4	4	4	4	4				
25	水			卒業式 (5・6) 【1~4年生はお休み】	/	/	/	/	卒業式	卒業式	/	/	/	/	/	4	4			
26	木			春季休業日始																
27	金		<p style="text-align: center;">令和8年度 始業式について</p> <p>◆日時 4月6日(月) 8:15登校 9:15頃下校</p> <p>◆持ち物 手提げ・筆箱・連絡帳・連絡袋・上履き・ビニル袋(外靴入れ用)</p> <p>※雨天時の傘は、今年度(令和7年度)使っていた傘立てを使います。</p>																	
28	土																			
29	日																			
30	月																			
31	火																			

※予告なしの避難訓練があります。

花の子トピックス

□学校支援コーディネーターを中心に、通学路交通安全プロジェクト(旗振り)を行っております。近隣町会の皆様には、令和7年度も春・秋の全国交通安全運動の時期と重ねて学期初めの2週間をご協力いただきました。改めてご協力いただいていることに感謝申し上げます。保護者の皆様にはPTAの活動として学年ごとに月を分けて登校時の旗振りにご協力いただきありがとうございました。子どもたちの安全で安心な登下校のために今後とも引き続きご協力の程よろしくお願いたします。

□緑の校帽を被らずに、ランドセルの中に入れたままや、手にもって登下校している子どもが気になります。緑の校帽は桜丘小の児童である目印にもなっており、登下校時の安全にも寄与しています。学校でも繰り返し指導しておりますが、被ることにより自らの安全を守っている緑の校帽の役割を改めてご家庭でもお話しください。

一年を振り返って

●1年生

小学生になることを楽しみに門をくぐった入学式から、あっという間に1年がたちます。何もかもが初めての1年生は、学習・行事・遊びなど全てのことに目をキラキラ輝かせていました。1年たった今では友達と協力し、助け合いながら過ごすことができ、大きな成長を感じています。また、相手の気持ちを考えて行動する力や見通しをもって行動する力もつきました。初めての「花の子学習発表会」では、日々の練習が少しずつ自信となり、大勢が見ている本番で大成功したことで達成感を味わうことができました。この1年間で学んだことを生かして、2年生でも笑顔いっぱい新しいことに挑戦していくことを期待しています。

●2年生

地域との関わりや自分の成長を考える学習を通して、大きく成長した1年間でした。2学期に行った町探検では、地域にある施設やお店について深く知ることができました。町探検が終わってすぐ、「お店に行ってきた。」と報告してくれたり、「野菜博士の苅部さんの農園で野菜を買いたい。」と意気込んだりと、地域への愛着を高める活動となりました。また「広がれわたし」では、「おへそはお母さんとつながっていた証拠」と学習し、妊婦体験をしたりゲストティーチャーを招いたり、自分たちが大事に育てられてきたことを知るよい学習となりました。様々なご協力をいただき、ありがとうございました。

この1年間で、自分たちで考え、自分たちで行動し、自分たちで解決することができるようになりました。3年生でも自分たちの力を存分に発揮し、成長を続けてくれることを期待しています。

●3年生

3年生になって新しく始まった理科・社会の学習。自分たちの身近な自然や事象について興味をもって取り組むことができました。理科では、自分でホウセンカを育てたり、太陽の動きを知ったり、電気や磁石の不思議について考えたりしました。社会では、「お店」、「消防・警察」、「世田谷区の歴史」などの学習を行いました。どちらの教科も自ら課題を見付け、解決に向かっていく過程の中で、知っていたようで知らなかった発見がたくさんあったり、体験学習をしたりしながら学びを深める楽しさがあったようです。

また、総合的な学習の時間には、「地域の商店街の応援フラッグ」を作成しました。今も商店街になびいているフラッグを見る度に、地域の一員としての誇りを思い出していることでしょうか。この学習を通して、自分たちができることを実践するきっかけになりました。更なる子どもたちの成長に期待しています！！

●4年生

4年生は総合的な学習の時間で、「個性ってなんだろう」というテーマで学習してきました。まずは、「違いを知る」というところから始め、違うことは、良い感情にも良くない感情にもつながることに気付いていきました。そこから、「差別や偏見をなくしていきたい」という思いをもち、調べ学習やゲストをお迎えして体験学習を行ってきました。互いを知ることが思いやりをもつことにつながることを学びました。

学習発表会や学年集会を通して、自分たちで企画をして、計画的に準備をして取り組む経験を積み上げてきました。学年として協力してつくり上げる楽しさや達成感を味わうとともに、高学年に向けての行動力を育むことができました。

3学期は「高学年への0学期」ということを心に刻み、5年生になる準備をしています。桜丘小学校の高学年として考えて行動し、相手の気持ちを大切にしながら委員会活動や花の子交流活動などで活躍してほしいと願っております。

●5年生

高学年としてスタートした5年生。委員会活動では最初は言われたことをこなすのに精一杯でしたが、徐々に学校を支える一員としての責任が芽生え、自ら動く姿が見られるようになってきました。

運動会では、係の仕事にも取り組み、運営の大切さを実感したことで、これまでたくさん裏で支えてもらっていたことに気付きました。また、川場移動教室では、集団生活を通して、周りのことを考えて行動することや時間を守ることの大切さを学びました。

3学期は「6年生0学期」として、卒業する6年生から委員会や花の子交流活動、校旗当番等の引継ぎを行ってきました。実際にやってみることで、最高学年としての意識も高まってきました。3月末には在校生代表として卒業式に参列します。これまでお世話になった6年生をしっかりと送り出し、来年度は最高学年として、その言動で下級生の良い手本となることを期待しています。

●6年生

この1年間、6年生は学校生活の総仕上げとして、様々なことに挑戦しました。1年生のお世話や花の子交流活動、委員会活動、クラブ活動などを通して、他学年の手本となる存在を目指し、それぞれが自分にできることを考えながら行動しました。運動会「全力・団結・新ソーラン！」では魂を込めて踊り、「栄光の架橋」の曲に合わせてウエーブをしました。花の子学習発表会「イーハトーブ夢列車～宮沢賢治をたどる旅～」では、日光林間学園で作成した「ふくべ細工」を使って群読や合唱に取り組みました。行事を通して学年が1つとなり、今まで以上に充実感や達成感を得ることができたと思います。

そして今、卒業という新たな旅立ちのときが迫っています。私たち担任一同、残された日々も子どもたちをしっかりと導き、温かく見守っていきます。自分を信じ、仲間を信じ、夢に向かって突き進んでほしいと願っています。

今年度を振り返って

今年度の取組について

教務主任 吉岡 明子

昨年度からの大きな変更点は、①「全学年モジュール実施」②「ロング昼休みのスポーツチャレンジタイム(通称「スポチャレ」)」③「全校での防災教室・引き渡し訓練実施」です。

- ①3年生以上で実施していた朝のモジュール(短時間学習)を、1年生は3学期から、2年生は2学期から実施しました。どの学年も朝学習の習慣がしっかりと身に付いたことで、1時間目の学習から落ち着いて取り組むことができました。
- ②体力向上に向け、各学期に「花の子体力づくり」の期間を設け、ロング昼休みに「スポチャレ」を行いました。1学期は3学年ずつ、2学期からはさらに運動量を確保するために2学年ずつ実施し、様々な運動に力いっぱい取り組むことができました。「運動することが楽しい」と思えるよう、これからも内容を工夫していきます。
- ③各学年が体験しながら学ぶ機会をつくったことで、防災への知識を広げることができました。また、全校で引き渡し訓練を行うことで、実際に災害が起きた場合、どのように対応すべきかを教職員が把握するとともに、保護者の方にも引き取りの流れを理解していただく大切な機会となりました。

子どもたちに関わる変更以外にも、集まれ広場に新教室を増設しました。来年度に向けて、引き続き、子どもたちも教職員も充実した日々を過ごすことができるようにしていきたいと思えます。

生活指導から

生活指導主任 植波 真志

「桜丘小ウェルビーイング」の実現を目指すため、「自分と周りの人を大切にしよう」を柱とし、3つの重点を中心に生活指導を行ってきました。

① 「自分と周りの人を大切に作る取り組み」

毎月「学校生活アンケート」を実施し、子どもたちが抱える悩みや不安に気づき、早期に対応して行きました。

11月には、「エールウィーク」を全校で行い、子どもたち同士で互いのよさを認めたり励まし合ったりして、「仲間力」を高める取組を進めました。また、東京都が指定する安全推進教育校として、全校で「生命(いのち)の安全教育」を実施しました。さらに、高学年には外部講師をお招きして指導していただきました。「多様性」が社会のキーワードになっている現代において、子どもたち一人一人が個性を輝かせ、認め合い、自分と周りの人を大切にすることができよう引き続き指導して行きます。

② 「あいさつをきっかけとした豊かな人間関係の構築」

各学年の「あいさつ宣言」で、気持ちのよい挨拶とはどのような挨拶なのかを学年ごとに考え、発表することによって、学校全体に明るい挨拶が広がりました。「あいさつ週間」が終わっても自主的に校門に立ち、毎日挨拶をする子どもたちの姿が見られるなど、さらに挨拶の輪が広がっていくよう、引き続き指導して行きます。

③ 「集団生活の基本を身に付ける」

「桜丘小学校基本ガイド」「花の子スタンダード」を活用し、指導したことで、「みんなにとって居心地がよいとは何か」を考えて行動する子どもが増え、時間を守って落ち着いて生活できるようになってきました。一方で、タブレットのルールや持ち物については都度確認することがありました。生活指導はご家庭との協力が欠かせません。引き続き、保護者の皆様とも連携を図りながら、子どもたちの成長を見守って行きます。

今後も子どもたちの頑張りやよい面をさらに伸ばすことができる生活指導を目指して行きます。

校内研究を振り返って

研究主任 山内 美波

『言葉で伝える自分の考え～「書く」ことの指導を通じて～』という主題で、今年度の校内研究を進めてきました。年間7つの授業研究を柱に示しながら、各学年が様々な教育活動の中で「書く力」の育成を目指してきました。各学年が研究授業で取り上げた「書く」活動は、以下の通りです。

1年生…詩 2年生…生活文 3年生…報告文 4年生…詩 5年生…物語 6年生…短歌 図工…鑑賞文

研究授業の1時間だけでなく、各学年毎日の授業で「書く」活動を意識的に取り入れてきた結果、少しずつ児童の「書きたい」という意識が向上してきました。私の担任する6年生では、卒業文集を書く際にワープロ打ちではなく手書きを選択する児童が多く驚かされました。事務室の作文用紙の減りが昨年度より早いことから、児童が積極的に「書く」活動に取り組んでいることが分かります。これから各学年で成果と課題をまとめ、来年度の研究につなげていきたいと考えています。今後も児童の力を伸ばせるような指導力の向上を目指し、実態に即した主題を検討しながら研究を進めて行きます。